

## 第23回 手話通訳技能認定試験（手話通訳士試験）

### 「読取り通訳試験」問題（要約文）

#### 第1問「娘についての相談」（要約文）

5月に入った頃からだと思のですが、娘が、学校に行きたくないといい始めて、困っています。理由を聞いても、話してくれません。学校で、何かあったのでしょうか。ご存じのことがあれば教えてくださいませんか。

家では、娘は、いつも、家事を手伝ってくれます。地域の手話サークルクローバーには、欠かさず参加し、皆さんと楽しく交流しています。この夏のサークル主催のキャンプでは、とても楽しそうにしていました。

家にあそびに来る私の友人とおしゃべりにも、自分から入ってきて楽しんでますし、いつも、夜の7時のテレビニュースを通訳してくれるので、主人も私も助かっています。本当に良い子です。

けれど、毎朝、学校に行く時刻になっても、なかなか制服に着替えようとしないのです。

私は、学校でいじめにあっているのではないかと、親が聞こえないということだからかわれたりしているのではないかと、このままでは、不登校になるのではないかと心配でなりません。先生、小さなことでもかまいませんから、ご存じのことを教えていただけませんか。

#### 第2問「病院の緊急時対応」（要約文）

耳が聞こえる皆さんは、体の具合が悪くなったら、いつでも近所の病院で受診できますが、私たち、ろう者は、手話通訳派遣事務所に依頼して通訳者を確保しないと受診できないのです。しかも、派遣の依頼は「原則、1週間前までに」としているところもあり、いつでもすぐに受診できる状況にはなっていません。

こうした状況に対処するために、緊急時に限り、登録通訳者個人に直接依頼してもよいとする派遣事務所もありますし、緊急時、消防署にFAX送信すると、救急車と手話通訳者の手配をしてくれるといった地域も徐々に増えているようです。

もうずいぶん昔の話になります。私の知り合いで、ろう協の役員をしているご夫婦が実際に体験したことなのですが、夜中の3時頃に、ご主人が苦しみだし、七転八倒。奥さんは、近所の手話通訳者の自宅に助けを求めに行こうとしましたが、夜中の3時ということで躊躇し、結局、苦しむご主人を介抱しながら夜が明けるのを待って、駆けこんだのだそうです。ただちに救急車が手配され病院に急送されて無事だったのですが……。

こうしたことから、私たちは、全ての病院に手話通訳者を配置し、あわせて、だれもが緊急時に安心して受診できる体制をつくってほしいと訴えているのです。

## 第23回 手話通訳技能認定試験（手話通訳士試験）

### 「聞取り通訳試験」問題

#### 第1問「歯磨きの指導」

保護者の皆さん、お忙しい中、お集まりくださって、ありがとうございます。

先日、小学2年生の授業で歯の磨き方を指導した時に、子どもたちがこんな会話をしていました。

「大人になると、歯が抜けるんだって。」

「僕も前歯一本抜けたよ。」

「うちのおばあちゃんは総入れ歯だよ。」

思わず笑ってしまいましたが、ものをよく噛んでおいしく食べるためにも、サシスセンを正しく発音するためにも、歯の噛み合わせをきちんとして運動能力を高めるためにも、健康な歯でいるようにしたいですね。

そのためには、今のうちから、歯を大事にしようという意識を、子ども自身にもたせることが重要です。こうした観点から、授業で歯の磨き方を指導しているのですが、ご家庭でも、お子さんと一緒に歯磨きをするようにしてください。

虫歯ができてからでは遅いのです。定期的にデンタルクリーニングに連れて行くことも効果があるでしょう。

#### 第2問「漫画ビジネス」

アメリカ文化の強さの秘密は、何ととっても、ハリウッドに代表される映画産業にあるのではないのでしょうか。では、日本でそれに対抗できるのは何でしょうか。漫画ビジネスです。

日本の漫画関連の出版業界は、新作の漫画をまず雑誌に掲載し、人気が出れば、単行本として刊行し、次に、アニメ化しテレビにのせて人気をさらに広げ、原作本の販売を促進させることを常套手段としてきました。

日本にはたくさんのお名作漫画がありますが、最近では、世界の様々な国の言葉に翻訳されています。

漫画は、アニメ化されるだけでなく、ゲーム化される形で世界中に広がり、今や、日本の発信する文化の中心になっています。

事実、アジアの国々はもちろんのこと、アメリカの子どもたちにも、日本の漫画の生んだキャラクターの多くが知られており、ある研究所の試算では、キャラクター関連グッズなどの世界的な市場規模は、実に2兆円以上になっているそうです。